

難波西鶴と

海の道

【19】

森田 雅也

前回から西鶴の『好色一代男』巻七の五に何びなく書かれてい

る、酒田から大坂への西回り航路の利用について「ただわっていま

す。

たわけではありません

西鶴当時の難波は、「天下の台所」として

西回り航路が開発されたのも、地方の生産物を一大消費地大坂へ、いかに造作なく運

び込むかというのが理由であったとしても過

言ではありません。

が、一部を除いて、経済・社会全体を混乱に

前回は西鶴の『好色一代男』巻七の五に

何びなく書かれてい

る、酒田から大坂への

西回り航路の利用につ

いて「ただわっていま

す。

たわけではありません

西鶴当時の難波は、

「天下の台所」として

全国の物資を集散地と

して日本経済の中心に

ありました。

元禄時代はインフレ

経済であったといわれ

ます。それは事実です

西回り航路開発の理由

庄内藩が庄内米を地元で消費すれば、それはそれで経済は回るのですが、小規模な利益しか生みません。ところが、大坂へ持って行くだけでもうけが大きくなり

ます。その運搬ルートから西回り航路に変更することで、より庄内藩の利潤を上げようとしたのが、前回は触れた郡代高力忠兵衛の建議だったのです。

この機会に情報拠点の東京で自分の名前が覚えてもらえれば、日本全国でもアーティストと知られ、その経済効果は計り知れません。ところが、歌手は悩みました。どの交通機関でソウルから東京へ行くのが安くあがるかという事です。

この事件を車近な例で説明してみます。

K-POPという言葉はよく存じと思いません。韓国でも日本でも十分に人気がある歌手がコンサートをして、もうけたいとします。

庄内藩の高力忠兵衛の眼力は、早速、出来たての西回り航路を選びました。

この機会に情報拠点の東京で自分の名前が覚えてもらえれば、日本全国でもアーティストと知られ、その経済効果は計り知れません。

ところが、歌手は悩みました。どの交通機関でソウルから東京へ行くのが安くあがるかという事です。

しかし、「井の中の蛙」の藩内の長老には、役下の建議で行った、この回米ルートが気に入らなかつたのでしよう。延喜五(1674)年実施のこの航路は、天和元(1681)年にはまた、敦賀・琵琶湖ルートに戻っています。続きは次回に。

この機会に情報拠点の東京で自分の名前が覚えてもらえれば、日本全国でもアーティストと知られ、その経済効果は計り知れません。

ところが、歌手は悩みました。どの交通機関でソウルから東京へ行くのが安くあがるかという事です。

しかし、「井の中の蛙」の藩内の長老には、役下の建議で行った、この回米ルートが気に入らなかつたのでしよう。延喜五(1674)年実施のこの航路は、天和元(1681)年にはまた、敦賀・琵琶湖ルートに戻っています。続きは次回に。

この機会に情報拠点の東京で自分の名前が覚えてもらえれば、日本全国でもアーティストと知られ、その経済効果は計り知れません。

ところが、歌手は悩みました。どの交通機関でソウルから東京へ行くのが安くあがるかという事です。

しかし、「井の中の蛙」の藩内の長老には、役下の建議で行った、この回米ルートが気に入らなかつたのでしよう。延喜五(1674)年実施のこの航路は、天和元(1681)年にはまた、敦賀・琵琶湖ルートに戻っています。続きは次回に。

この機会に情報拠点の東京で自分の名前が覚えてもらえれば、日本全国でもアーティストと知られ、その経済効果は計り知れません。

ところが、歌手は悩みました。どの交通機関でソウルから東京へ行くのが安くあがるかという事です。

しかし、「井の中の蛙」の藩内の長老には、役下の建議で行った、この回米ルートが気に入らなかつたのでしよう。延喜五(1674)年実施のこの航路は、天和元(1681)年にはまた、敦賀・琵琶湖ルートに戻っています。続きは次回に。

この機会に情報拠点の東京で自分の名前が覚えてもらえれば、日本全国でもアーティストと知られ、その経済効果は計り知れません。

ところが、歌手は悩みました。どの交通機関でソウルから東京へ行くのが安くあがるかという事です。

しかし、「井の中の蛙」の藩内の長老には、役下の建議で行った、この回米ルートが気に入らなかつたのでしよう。延喜五(1674)年実施のこの航路は、天和元(1681)年にはまた、敦賀・琵琶湖ルートに戻っています。続きは次回に。

この機会に情報拠点の東京で自分の名前が覚えてもらえれば、日本全国でもアーティストと知られ、その経済効果は計り知れません。

ところが、歌手は悩みました。どの交通機関でソウルから東京へ行くのが安くあがるかという事です。

しかし、「井の中の蛙」の藩内の長老には、役下の建議で行った、この回米ルートが気に入らなかつたのでしよう。延喜五(1674)年実施のこの航路は、天和元(1681)年にはまた、敦賀・琵琶湖ルートに戻っています。続きは次回に。

この機会に情報拠点の東京で自分の名前が覚えてもらえれば、日本全国でもアーティストと知られ、その経済効果は計り知れません。

ところが、歌手は悩みました。どの交通機関でソウルから東京へ行くのが安くあがるかという事です。

しかし、「井の中の蛙」の藩内の長老には、役下の建議で行った、この回米ルートが気に入らなかつたのでしよう。延喜五(1674)年実施のこの航路は、天和元(1681)年にはまた、敦賀・琵琶湖ルートに戻っています。続きは次回に。

この機会に情報拠点の東京で自分の名前が覚えてもらえれば、日本全国でもアーティストと知られ、その経済効果は計り知れません。

ところが、歌手は悩みました。どの交通機関でソウルから東京へ行くのが安くあがるかという事です。

しかし、「井の中の蛙」の藩内の長老には、役下の建議で行った、この回米ルートが気に入らなかつたのでしよう。延喜五(1674)年実施のこの航路は、天和元(1681)年にはまた、敦賀・琵琶湖ルートに戻っています。続きは次回に。

天下の台所へ効率よく運搬

(関西学院大学文学部文学言語学教授)